

問1 桃山文化に関連する出来事や人物について述べた文として、正しいものを選びなさい。（2026年 埼玉公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|--|---|
| 1. 狩野永徳が屏風画を描き、千利休が茶の湯を大成させた。 | 2. 葛飾北斎が「富嶽三十六景」を描き、浮世絵が流行した。 | 3. 貸本屋が普及し、十返舎一九などの作者による滑稽本が人々の間で読まれた。 | 4. 庶民の間で、質素倹約を旨とする「わび茶」が町人文化の中心として広まった。 |
|-------------------------------|-------------------------------|--|---|

問2 16世紀、ヨーロッパでプロテスタントの勢力が拡大する中、カトリック教会が内部の自己改革を行い、勢力の回復を図るために海外布教を積極的に進めた動きを何といいますか。また、その中心となって日本へもキリスト教を伝えた組織の名称として正しい組み合わせを選びなさい。（2022年 静岡公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------|--------------------|-------------------|-------------------|
| 1. 対抗宗教改革におけるイエズス会 | 2. 宗教改革におけるプロテスタント | 3. 十字軍におけるテンプル騎士団 | 4. ルネサンスにおけるメディチ家 |
|--------------------|--------------------|-------------------|-------------------|

問3 豊臣秀吉が行った太閤検地は、中世以来の複雑な土地支配の仕組みを整理し、近世の社会構造の基礎を築くものでした。この政策が土地の権利関係に与えた影響を説明したもののとして、最も適切なものはどれですか。（2019年 新潟県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 実際に土地を耕作している農民の名前が検地帳に登録され、それまで公家や寺社が持っていた土地への権利は失われた。 | 2. 農民の土地所有は全面的に禁止され、検地帳にはその土地を支配する武士の名前のみが耕作者として登録された。 | 3. 公家や寺社の特権を維持するため、検地帳には以前からの土地所有者である貴族の名がそのまま引き継がれた。 | 4. 土地の面積のみが調査の対象となり、検地帳への登録を避けた農民には重い罰則を課して土地を取り上げた。 |
|---|--|---|--|

問4 16世紀半ばに種子島へ漂着した船に乗っていた人々によって、日本に鉄砲が伝えられました。この鉄砲を伝えた人々の国名と、その後、高度な金属加工技術を活かして鉄砲の大量生産を行い、商工業の発展とともに繁栄した都市の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2021年 滋賀公立入試 類似）

- | | | | |
|------------|-----------|------------|------------|
| 1. ポルトガルと堺 | 2. スペインと堺 | 3. イギリスと博多 | 4. オランダと長崎 |
|------------|-----------|------------|------------|

問5 16世紀のヨーロッパにおいて、ドイツのマルティン・ルターがカトリック教会の腐敗を批判し、聖書のみを信仰のよりどころとするよう説いて始まった一連の運動を何といいますか。（2020年 京都公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|----------|--------|---------|
| 1. 宗教改革 | 2. ルネサンス | 3. 十字軍 | 4. 産業革命 |
|---------|----------|--------|---------|

問6 織田信長が自らの城下町である安土などで実施した政策で、同業者の組合である「座」の特権を廃止し、市場での税を免除して自由な商売を認めたものを何といいますか。（2016年 岩手県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|-----------|---------|-------|
| 1. 楽市・楽座 | 2. 株仲間の結成 | 3. 太閤検地 | 4. 刀狩 |
|----------|-----------|---------|-------|

問7 戦国時代から安土桃山時代にかけて、織田信長や豊臣秀吉といった有力な武将たちが、千利休の提唱した「わび茶」を政治の場に取り入れた背景として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 岐阜公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 静寂な茶室という空間が、武将同士の密接な交渉や家臣との信頼関係を築く重要な場となったから。 | 2. わび茶が公家の独占的な教養であったため、公家社会とのパイプを築く唯一の手段だったから。 | 3. 質素な茶室を奨励することで、戦費を調達するために領民へ倹約を促すモデルケースとしたから。 | 4. 茶道を通じた精神修行を義務付けることで、武士が戦場へ出ることを拒まないように教育したから。 |
|--|--|---|--|

問8 豊臣秀吉が実施した政策のうち、全国で「升（ます）」などの単位を統一して土地の広さや予想収穫量を調べ、耕作者の名前を帳簿に記録することで、年貢を確実に取り立てようとした取り組みを何というか。（2025年 北海道公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|-----------|---------|------------|
| 1. 太閤検地 | 2. 班田収受の法 | 3. 地租改正 | 4. 墾田永年私財法 |
|---------|-----------|---------|------------|

問9 安土桃山時代において、織田信長の後を継ぎ天下を統一した豊臣秀吉が行った政策のうち、農民に対して土地の測量を行って収穫量を定め、一方で武器の所持を禁じて没収することで、武士と百姓の身分を明確に区別しようとした一連の社会変革を何と呼びますか。（2018年 京都公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|--------|---------|---------|
| 1. 兵農分離 | 2. 下剋上 | 3. 公地公民 | 4. 版籍奉還 |
|---------|--------|---------|---------|